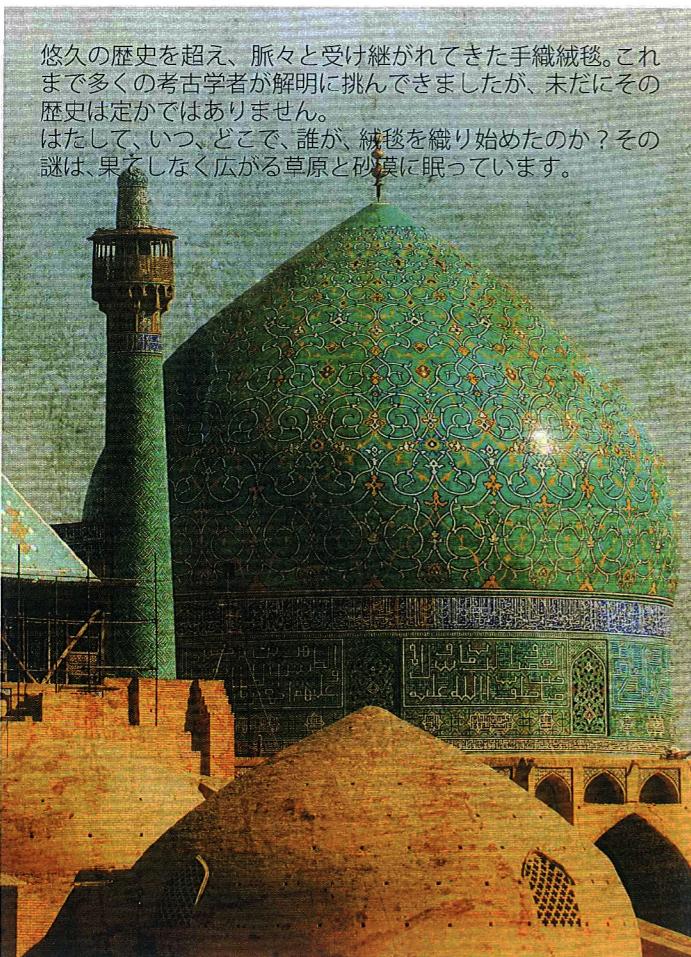




選び抜かれた手織絨毯をご紹介する特別企画、  
「特撰手織絨毯展」。

日頃、ご覧いただく機会の少ない  
ペルシャ絨毯やトルコ・ヘレケ絨毯を筆頭に、  
注目をあびるギャベや希少な中国緞通など  
期間限定で、オリエント地方各地より一堂に集結いたします。  
ひと結び、ひと結び、丹精こめて織り上げられた  
手織絨毯とのドラマティックな出会いをぜひご堪能ください。

## Story 絨毯劇場



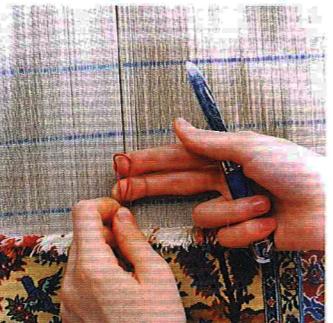
悠久の歴史を超える、脈々と受け継がれてきた手織絨毯。これまで多くの考古学者が解明に挑んできましたが、未だにその歴史は定かではありません。

はたして、いつ、どこで、誰が、絨毯を織り始めたのか?その謎は、果てしなく広がる草原と砂漠に眠っています。



かつて、アジアとヨーロッパを結ぶ交易路として栄えたシルクロードは、遊牧騎馬民族によって紀元前1千年頃に開かれたといいます。

水と食料を求め移動する彼らにとって、絨毯は敷物としてはもちろん、防寒具や鞍の被いとして欠かせないものでした。やがて手織文化はシルクロードを通じて伝播し、各地の風俗や文化に触れ、更なる発展を遂げます。



現在「40×40ノット(1cm四方に1600個の結び目)」という驚異的な精密絨毯を製作技術を有するトルコ・ヘレケ絨毯。

さらにイスラム世界の隆盛とともに工芸的価値を高め、富と権力の象徴として揺るぎの無い地位を極めます。



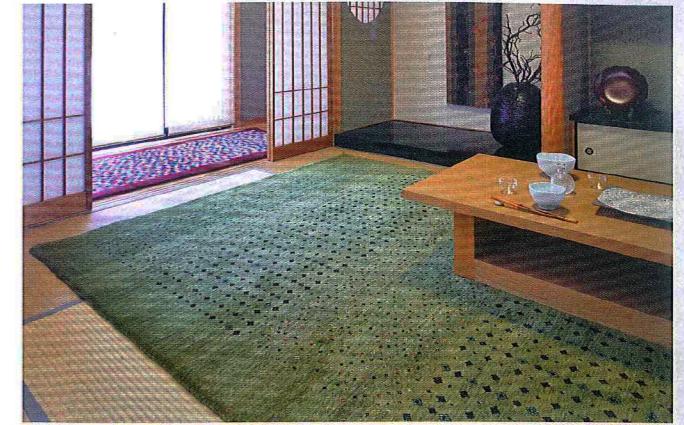
### ペルシャ絨毯

Persia Carpet

かつて豊臣秀吉がその美しさに魅せられ、身にまとえるよう陣羽織に仕立て直したとされるペルシャ絨毯。そのほか祇園祭の山鉾の懸装品として用いるなど、日本にもしっかりと根付いています。ペルシャの誇る文化の粹を、ご堪能ください。



ペルシャ・シルク絨毯の産地として知られるコム。なかでも、薔薇文様の先駆者「ラジャビアン」、花の描写が定評の「タクトジャムシド」、現代的な生命の樹文様に力を注ぐ「エスハギ」は、注目の工房です。



### スペシャルモダンギャベ

Special Modern Gabbeh

ザクロス山脈からイラン南西部の高原地帯にかけて遊牧する、カシュガイ族やルリ族などによって織られている伝統的な手織絨毯、ギャベ。自然のなかで天然素材を用いて織り上げられるギャベは、素朴で優しく私たちの心を和ませてくれます。



### トルコヘレケ絨毯

Turkey Hereke

各国王室や首脳にも献上される、高いプレステージを誇るヘレケ絨毯。優雅で洗練された文様、敷物の域を超えた美術性、伝統に裏づけされた確かなクオリティ…。丹念な手作業のうえに生みだされる「織の宝石」がステータスを語ります。

*Special*

### 中国手織絨毯

Chinese Handwoven Carpet

カービングの施された重厚で立体的な文様、上質の素材がもたらすしっとりとした風合い、ほかし織の情緒ある意匠。悠久の歴史と文化に培われた、中国手織ならではの美をお楽しみください。



掲載品はイメージです。